

児童生徒の「主体的な学び」を促す授業実践

1 基本情報

- ◇各教科等 生活単元学習
- ◇学部・学年 高等部 第3学年
- ◇単元名 余暇活動（余暇を楽しむ）
- ◇単元の目標
- 教師や友達などの話し言葉に慣れ、簡単な説明や話し掛けを分かろうとすることができる。
 - 教師などの話し掛けに応じ、表情、身振り、音声や簡単な言葉で表現することができる。
 - 身近な人の話を聞いて、内容のあらましに興味・関心を持つことができる。
- ◇付けたい力
- 座位姿勢で安全に足湯を体験することができる。
- 座位姿勢で落ち着いた気持ちで足湯を体験することができる。
- ◇本時の目標
- 姿勢や運動、感覚刺激を、指導者とともに楽しむことができる。
- 座位姿勢に慣れる。
- ◇生徒の実態
- ・自ら座位姿勢を取ることが難しい。
 - ・自らの意思を正確に伝えることが難しい。

2 期待する児童生徒の姿

声や表情で、活動に対してのうれしい気持ちを表現することができる。

3 指導者が捉えた児童生徒の「主体的な学び」

- ・期待感を持って活動することができた。
- ・大きく口を開けてしっかりと声を出すことができた。
- ・ゆずを手で握ることができた。
- ・体を動かされることに対して、筋緊張せずに、表情や声、体を動かしたりすることで自分の気持ちを表現できた
- ・自分で手を伸ばして掴もうとすることができた。